

事業番号	373
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	市民会館施設整備事業						担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	生涯学習課		
	事業期間	平成22年度			～	平成24年度		担当係	社会教育係		
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		20 文化・芸術		3 文化芸術団体などの連携拠点を整備する				
		副目的									
	予算区分	款	10	項	5	目	3	大	2	中	2
	根拠法令・個別計画										
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	市民会館の施設整備を円滑に行い、安全で快適に利用できる施設とする。									
	内容 (手段)	<p>◎24年度実施内容 楽屋5・6の空調更新工事を実施した。 ・楽屋の熱交換部の配管に穴が開き、応急での修繕となっている。 ・空調機本体内部の骨組みや下部にサビの進行による穴が開いている。 ・空気フィルター及びフィルター固定枠の腐食が進んでいる。</p> <p>【直接経費の内訳】 整備工事費(1,764,000円)</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円		0	1,764	0	
		正職員	従事者数	人		0.00	0.02	0.00
			人件費	千円	0	0	106	0
		その他職員	従事者数	人		0.00	0.00	0.00
			人件費	千円		0	0	0
		費用合計	千円	0	0	1,870	0	
対前年比	%			#DIV/0!	#DIV/0!	0.0		
財源	一般財源	千円	0	0	1,870	0		
	国・県支出金	千円		0	0	0		
	その他財源	千円		0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	施設整備件数	件	目標		—	—	—
			実績		0	1	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	施設整備件数	件	目標		—	—	—
			実績		0	1	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	事業を円滑に実施することができた。		
		事業実施における課題	施設の老朽化が進んでいる。		
		事業を縮小・廃止したときの影響	市民が市民会館及び公民館を安全に快適に利用できなくなる。		
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	施設の老朽化に伴い、必要最小限の改修について検討する。		
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
		判定理由	市民会館及び公民館を安全に利用してもらうために必要である。		
		26年度以降の改善案	施設が老朽化しており、計画的な対応の検討が必要である。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。ただし、ファシリティマネジメントの視点から、計画的に改修工事を実施し、建物の長寿命化を図ること。